

●とびくす●

令和7年度青年・女性建築の集い 中四国ブロックおかやま大会

鳴門地域会 西野 聡

令和 7 年 6 月 14 日～15 日に岡山で開催された「令和 7 年度青年・女性建築士の集い中四国ブロックおかやま大会」に、徳島県の一員として参加しました。大会テーマは「虹 ～いつか晴れる～」であり、中四国 9 県から集まった若手・女性建築士が、それぞれの地域活動を発表し交流する場となりました。



徳島県は「鳴門市の増田建築」に関する取り組みを発表しました。市庁舎や文化会館など、建築家・増田友也の手がけた19棟の建築群について、過去10年間にわたり見学会や勉強会、市民ワークショップを継続してきた経緯を紹介し、BIMやデジタル保存による記録、利活用に向けた提案などを報告しました。他県からも関心を寄せていただき、徳島での取り組みが広域的な共感を得られていることを実感することができました。

分科会では、NoMaDoS様による「多様性のある建築的アプローチ」に関する講演があり、サブカル×建築、マンガやアニメに登場する建築と実在する建築との考察（ドラゴンボールの魔人ブウの家と豊島美術館）など、既存の枠にとらわれない発想の大切さを学びました。また別の分科会では防災をテーマとし、豪雨や地震への備えについて議論が交わされ、建築士としての社会的役割を改めて考える機会となりました。

懇親会では、中四国の若手・女性建築士たちとテーブルを囲い、地域の文化や建築の魅力を共有し合い、多く

のつながりを築くことができました。



2 日目のエクスカーショでは後楽園能舞台と能楽堂ホール *tenjin9* を訪れました。伝統と現代の能舞台を体感し、木造建築の奥深さや文化の継承について学ぶ貴重な機会になりました。事前に能楽の知識を予習していればもっと楽しめたと思います。



今回の大会参加を通じて、徳島の活動を発信するとともに、他県の多様な実践から多くの学びを得ることができました。得た学びを今後の活動に活かしていきたいと思っています。

●地域会だより●

鳴門地域会研修旅行

1970 年の万博～駆け抜けた青春～ 2025 年の万博

鳴門地域会 竹内 郁夫



建築士会鳴門地域会は年一回の研修旅行を実施しています。しばらくコロナで事業を行うことが出来ていませんでしたが、昨年久しぶりに、初めて新幹線を利用した広島研修旅行を実施することができました。今年は2025年大阪関西万博開催の年なので、満場一致研修旅行行先は決まりました。

さて、出発前には、いろいろなネガティブな情報が飛んでいた万博情報。

現代は YouTube を駆使して情報を収集する事が簡単になりましたので、色々事前準備を進めることが出来まし…。いやいや！そんなことはございません！結局、人気パビリオンの予約はゼンゼン出来ません↓スマートホンの事前 ID 登録もスムーズに出来ません↓コレハこの猛暑の夏に影もない所で何が出来るのか無茶苦茶不安しかありませんでした。…そんななか、「つじさんの万博非公式マップ」がイイッ！と情報を発見！そのマップだけでも用意しよう。うちわに貼れるように編集しダウンロードして出力して、うちわの骨に貼って準備完了です（笑）何も解決してないですが（笑）

いざ出発～！まずは研修



旅行なので、大規模複合再開発事業の「グラングリーン大阪」にバスが到着。そこで安藤忠雄展／青春を観て、新しいビルのクラフトビール店にて昼ビール。昼ビールの皆さんのいい笑顔が見えまして、昼食時間が押してしまい（笑）スケジュール大幅変更になりましたがイイ感じになったところでいざ万博会場へ向かいます。「オー！太陽の塔やないかーい !!」そう本日は1970年の万博を楽しんでもらいました。

2025年大阪関西万博は明日早朝からです。参加者の皆さんとどう過ごすか色々話しましたが、拘らず並んで入れるパビリオンから行きましょうとなりました。実は、これが良くて、少しは並びますが、スムーズに回れましたし、会場内での食事もいい時間に座って食事もとれました。全く新しい技術に乗っかってないですが、思ってたより快適な万博経験になったのではないのでしょうか。

1泊2日の短い研修旅行ですが、建築士、建築の関係の方、家族の方との楽しい時間を来年も共有出来ればと思います。

●あなたが出番●

私の趣味

阿南・那賀支部 深川 勲

私の趣味は、子供たちのサッカーの試合を見に行くことです。中学生の長男と、小学生の次男、三男の三人がサッカーをしているので、週末はほとんどサッカー場やグラウンドで過ごしています。まるで家族の予定表がサッカーの試合で埋まっているかのようです。

長男はゴールキーパーで、冷静にゴール前を守る姿が頼もしいです。最後の砦として立ちほだかり、仲間のプレーを支える姿勢に成長を感じます。鋭いシュートを止めたときの誇らしげな表情は、見ている私まで胸が熱くなります。



次男もゴールキーパーです。体が大きいので、ゴール前に立つだけで安心感があります。思い切りボールに飛びつく姿は迫力があり、チームの仲間からも「ナイスキー！」と声をかけてもらっています。性格は長男とは対照的で、とにかく声でチームを引っ張ります。「ナイス！」「こっちだ！」と大きな声を出すことで試合の流れが変わることもあります。



三男はフォワードで、とにかくゴールを狙うことに夢中です。ボールを追いかける姿はまるで子犬のようで、思わず笑ってしまうこともあります。けれども、ゴールを決めた瞬間に見せる輝く表情は、誰よりもまぶしいものです。長男と次男が守り、三男が攻める——三人がそれぞれの持ち場で奮闘する姿を見ていると、サッカーというスポーツの奥深さを親ながら改めて感じます。

試合を見に行くのは、ただの観戦以上の意味を持っています。試合に勝つこともあれば負けることもあります。でも、そのたびに子供たちが少しずつ成長していく姿を見られるのは親にとって何よりの喜びです。仲間と声を掛け合いながら全力でボールを追いかける姿を見ていると、応援している私も元気をもらえます。

これからも三人それぞれのサッカーを楽しみながら、家族みんなでグラウンドに足を運びたいと思います。子供たちの試合を見守る時間は、私にとって大切な趣味であり、宝物のような時間です。



●士会だよりー徳島地域会●

(公社) 徳島県建築士会徳島地域会セミナー
ひょうたん島界限 2025
「居心地よく、歩きたくなる」
ウォーカブルシティをめざして

- 日時：2025年11月16日 13:00-16:30
- 場所：阿波銀行本店営業部3F
徳島市東新町1丁目29

2025年11月15日～30日、徳島県により、新町橋から阿波踊り会館までの新町橋通りで車道幅を制限し「居心地よく、歩きたくなる」ウォーカブルシティをめざした社会実験が行われます。

それに合わせて、徳島地域会では、徳島市中心市街地のめざすべきまちについてのセミナーを開催致します。

2024建築士会セミナー「ひょうたん島界限～これまでとこれから～within 倉庫サミット」のディスカッションでは、もはや昔の賑わいを求めるのではなく「3S-slow. stock. sucasuca」をキーワードにしていこうという提案で盛り上がりしました。

その後、若手パネリストより「僕たち地元の若者は違う考えを持っている。スカスカでいいとは思わない」という意見をいただきました。

そこで今年は、街の再生のスペシャリストである坪倉氏をお招きし、「疎—sucasuca」について、東新町地区の若手経営者を交えてとことん話し合えたらと思います。

- セミナー講師
坪倉 菜水 (Tsubokura Nami)
一般社団法人 島根県建築士会 会長
株式会社 天神 Products 代表取締役
コクーン設計舎 代表
株式会社加茂福酒造 取締役
(NPO 法人自然再生センター理事・天神エリア賑わい創出委員会副委員長・まつえ白濁エリア賑わい協議会構成員 SPOON 理事)

やりたいことではなく、やるべきことを。「ないものはつくる」をモットーに島根県松江市でまちづくりに取り組む。空き家再生を軸に自らプレーヤーとして八百屋カフェ地域食堂、飲み廻りイベントの運営。社会実験や水辺空間の装置設計、県民オペラの装置設計、まちのカラーコードの提案等を行っている。

- 13:00 受付
- 13:30 開会
- 13:40 セミナー 1「松江市のまちづくり」
講師：坪倉菜水
- 14:40 休憩
- 15:00 セミナー 2
トークセッション「良質な疎とまちのブランディング」
モデレーター
中川孔介 (公社) 徳島県建築士会
パネリスト
坪倉菜水 (一社) 島根県建築士会
真鍋憲資 (公社) 徳島県建築士会
高木海渡 (有) モンドジャコモ専務取締役
他、東新町若手店主
コーディネーター
高源真由美 (公社) 徳島県建築士会

- 16:00 質疑応答
- 16:30 閉会
- *****
- 主催 (公社) 徳島県建築士会
共催 (一社) 徳島県建築士事務所協会
(公社) JIA 四国支部徳島地域会
お問合せ (公社) 徳島県建築士会事務局 088-653-7570

編集後記

- ・最近、黒っぽい平屋が多い。昔、トタン屋根の六畳一間の平屋に下宿していて、夏は暑くて居られなかった。そのせいで、暑くないのかなこの家って思う。(ノーリツ号)
- ・暑さはまだまだ続くのか・・・(ペペイ)
- ・また秋が端折られるのか・・・(ひとはたうさぎ)

建築士会本部行事

令和 7 年 10 月		令和 7 年 11 月	
1 日(水) 事業貢献委員会	(士会会議室)	6 日(木)～7 日(金) 中四国 B 会職員会議	(岡山県)
2 日(木) 監理技術者講習会	(士会会議室)	12 日(木) 親睦ゴルフ大会	(J クラシック)
8 日(水) 住宅相談	(士会会議室)	12 日(木) 住宅相談	(士会会議室)
10 日(金) 第 2 回 理事会	(士会会議室)	21 日(金) 中四国 B 会会長会議	(岡山県)
12 日(日) 一級建築士設計製図試験	(徳島県建設センター)	26 日(水) 住宅相談	(士会会議室)
15 日(水) 建築士定期講習	(士会会議室)	27 日(木) 既存住宅状況調査技術者 (更新) 講習会	(士会会議室)
22 日(水) 住宅相談	(士会会議室)		
26 日(日) AWA 建築 Jamboree2025 (建築甲子園徳島県予選会) (四国大学交流プラザ)			

※ 木造住宅耐震相談は、平日の午後 1 時から午後 4 時まで実施しています。
※ 建築相談は第 2・第 4 水曜日の午後 1 時・2 時・3 時 (相談時間は 1 時間以内) に実施しています (要予約)。

発行所

公益社団法人 徳島県建築士会
〒770-0931 徳島市富田浜 2 丁目 10 番地
建設センター 5F
[TEL] 088-653-7570 [FAX] 088-624-1710
[MAIL] tokuarc-honb@diary.ocn.ne.jp